

令和8年（2026年）9月14日

学校法人近畿大学

関西電力株式会社

近畿大学と関西電力が包括連携協定を締結 教育や研究の充実・人材育成で国内の原子力事業基盤強化をめざす

近畿大学（大阪府東大阪市）と関西電力株式会社（大阪府大阪市）は、令和8年（2026年）9月14日（月）、原子力分野の教育・研究の充実及び人材育成を目的として、包括連携協定を締結しました。



包括連携協定締結の様子 右から、近畿大学 学長 松村 到、
関西電力株式会社 代表執行役副社長 原子力事業本部長 水田 仁

【本件のポイント】

- 近畿大学と関西電力が、原子力分野における包括連携協定を締結
- 原子力分野における教育・人材育成、地域貢献、近畿大学原子力研究所への人的支援などについて連携
- 近畿大学が有する研究用原子炉・教育研究基盤と、関西電力が有する原子力事業の知見・運営経験を生かし、国内の原子力事業基盤の強化をめざす

【本件の内容】

国内で原子力事業を持続的に進めていくためには、産学がそれぞれの役割のもと、原子力分野の人材育成や原子力に関する理解を深める活動を継続的に推進し、その基盤を支えていくことが重要です。

近畿大学は、国内で利用可能な数少ない研究用原子炉「UTR-KINKI」を保有しており、本学の教育・研究に活用するほか、国内外で原子力工学を学ぶ学生・教員・研究者を対象とした原子炉実習を通じて、原子力分野の人材育成に取り組んでいます。また、学生や地域の方々などに原子力について学ぶ機会を提供するため、見学の受け入れや企業の研究・研修への協力など、幅広い活動を行っています。

関西電力は、長年にわたる原子力発電所の実用炉の運営経験や原子力事業を通じて培った知見を生かし、原子力分野の人材育成や、原子力について理解を深めていただく活動にも取り組んできました。

このたび、両者がそれぞれの強みを生かして連携・協力し、原子力分野の教育・研究の充実や、研究用原子炉（UTR-KINKI）を活用する近畿大学の学生を中心に他大学の学生なども含めた幅広い人材の育成を図るため、本協定を締結しました。本協定に基づき、学生向けの講義やキャリア支援、研究面での連携を推進するとともに、人材育成プログラムへの相互協力を行います。また、地域の方々に向けた講座等を通じた原子力理解活動に取り組みます。その他、関西電力は、原子力研究所の安定的な管理運営に向けた業務経験者の紹介、近畿大学は、教員の知見を生かした社員教育支援などを行うことで、原子力分野を担う次世代の人材育成と国内の原子力事業基盤の強化をめざします。

【本協定による連携・協力事項】

（１）原子力分野における教育及び研究の連携

関西電力による学生向けの講演・講義やキャリア形成支援、研究面での連携

（２）原子力分野における人材育成

高等教育機関の学生を対象とした人材育成プログラムへの協力や、研究用原子炉（UTR-KINKI）での学生実習への関西電力社員の参加、原子力発電所の視察機会の提供

（３）原子力分野における地域創生及び地域貢献

研究用原子炉（UTR-KINKI）の見学や講座等を通じ、近畿大学と関西電力が地域の方々への学習機会を提供

（４）近畿大学原子力研究所の管理運営に係る人的支援

原子力研究所の安定的な管理運営に向けた関西電力による原子力業務経験者の紹介

（５）関西電力の社員教育等における教員の支援

研究用原子炉（UTR-KINKI）や大学教員の知見を活用した関西電力の社員教育への支援

（６）その他、本協定の目的達成に資すること

NEWS RELEASE

【近畿大学】

所 在 地：大阪府東大阪市小若江3-4-1

代 表 者：学長 松村 到

創 立：大正14年（1925年）

学 部：看護学部、法学部、経済学部、経営学部、理工学部、建築学部、薬学部、文芸学部、総合社会学部、国際学部、情報学部、農学部、医学部、生物理工学部、工学部、産業理工学部

ホームページ：<https://www.kindai.ac.jp/>

【関西電力株式会社】

所 在 地：大阪府大阪市北区中之島3丁目6番16号

代 表 者：取締役代表執行役社長 森 望

設 立：昭和26年（1951年）5月1日

事 業 内 容：電気事業、熱供給事業、電気通信事業、ガス供給事業など

資 本 金：6,300億円

ホームページ：<https://www.kepcoco.jp/>

以 上